

# 2019年度全国通訳案内士試験

## 試験問題

産業・経済・政治及び文化に関する  
一般常識

本文 6 ページ

愛爾士內蒙鐵路公司重印0105

## 圖問題精

◎中國地圖文獻叢書之二  
編者：王國維

卷之二

# 一般常識－1 (解答番号 1 ~ 4)

2019年度

各問題に対する解答は配布したマークシートの解答欄にマークすること。例えば 1 と表示のある問題に対して④と解答する場合は、解答番号 1 の解答欄の④にマークすること。

1 訪日外国人旅行者に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

(1) 2018年の訪日外国人旅客者数は、3,119万2千人であった。その居住国・地域別を多い順に4つ並べたものとして、正しいものはどれか。次の①~④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 中国、韓国、タイ、ベトナム
- ② 中国、韓国、台湾、香港
- ③ 韓国、中国、シンガポール、台湾
- ④ 韓国、中国、アメリカ、イギリス

1

(2) 2018年の訪日外国人旅行者数は、前年比8.7%増の3,119万2千人を記録し、統計を取り始めた1964年以降、最多となった。 (3点)

市場別では、(ア)が113万人となり、東南アジア市場で、初めて100万人を突破した。空欄(ア)に当てはまる市場名を、次の①~④から一つ選びなさい。

- ① タイ
- ② シンガポール
- ③ マレーシア
- ④ フィリピン

2

(3) 訪日外国人による2018年の旅行消費額は4兆5,189億円となり、過去最高を記録した。費目別の構成比をみると、(ア)が34.9%と最も多く、次いで(イ)が29.2%であった。 (3点)

空欄(ア)と(イ)に当てはまる組み合わせのうち正しいものはどれか。次の①~④から1つ選びなさい。

- |              |            |
|--------------|------------|
| ① ア：飲食費      | イ：娯楽等サービス費 |
| ② ア：買物代      | イ：宿泊費      |
| ③ ア：娯楽等サービス費 | イ：買物代      |
| ④ ア：宿泊費      | イ：飲食費      |

3

(4) 2018年の訪日外国人旅行消費額と一人当たりの旅行支出額について、正しいものを次の①~④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 訪日外国人旅行消費額は前年比でわずかに増加し、一人当たりの旅行支出額は約24万2千円となり、ともに過去最高を記録した。
- ② 訪日外国人旅行消費額は前年比でわずかに減少し、一人当たりの旅行支出額は約15万3千円となり、ともに前年よりも微減となった。
- ③ 訪日外国人旅行消費額は前年比でわずかに減少し、一人当たりの旅行支出額は約24万2千円となり、後者は過去最高を記録した。
- ④ 訪日外国人旅行消費額は前年比でわずかに増加し、一人当たりの旅行支出額は約15万3千円となり、3年連続で15万円台で推移している。

4

(5) 2018 年の国・地域別訪日外国人旅行消費額について、正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。  
(2 点)

- ① 中国及び韓国からの訪日外国人旅行消費額の合計は、訪日外国人旅行消費額全体の半分近くを占めている。
- ② 中国・韓国・台湾・香港からの訪日外国人旅行消費額の合計は、訪日外国人旅行消費額全体のおよそ 8 割を占めている。
- ③ 中国からの訪日外国人旅行消費額は、訪日外国人旅行消費額全体の約半分を占めている。
- ④ オーストラリアからの訪日外国人旅行消費額は、中国・韓国・台湾・香港に次いで第 5 位である。

5

2 国際観光旅客税に関する次の問について、答えなさい。

2019 年の 1 月から導入された国際観光旅客税に関する以下の記述のうち、正しいものはどれか。  
次の①～④の中から一つ選びなさい。 (3 点)

- ① 徴収金額は出国 1 回につき 2,000 円である。
- ② 2 歳未満の子供、24 時間以内の乗継旅客および船舶または航空機の乗員には課されない。
- ③ プライベートジェットによる出国の場合は免除される。
- ④ 使途の一つとして、職員の人事費の増加によるモチベーションアップがある。

6

3 旅行業法に関する次の問に対して、答えなさい。

報酬を得て、旅行業を営む者のため、旅行者に対する運送等サービス又は運送等関連サービスの提供について、これらのサービスを提供する者との間で、代理して契約を締結し、媒介をし、又は取次ぎをする行為を行う事業者を従来「ランドオペレーター」と呼称していたが、2018 年の法改正により(ア)とし、都道府県知事の登録が義務付けられた。(ア)に当てはまるものを次の①～④の中から一つ選びなさい。 (2 点)

- ① ツアーオペレーター
- ② 旅行サービス手配業者
- ③ 現地手配会社
- ④ 受注型企画旅行会社

7

4 訪日外国人旅行者のビザに関する次の問に対して、答えなさい。

2019年1月現在、短期滞在を目的として訪日する際に査証（ビザ）を必要としない国はどれか。正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。  
(3点)

- ① ベトナム      ② フィリピン      ③ シンガポール      ④ インド

8

5 世界遺産に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

(1) 2018年にユネスコ世界遺産に登録されたものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。  
(3点)

- ① 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産  
② 百舌鳥・古市古墳群  
③ 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群  
④ 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島

9

(2) ユネスコが認定・登録する事業には、世界遺産のほかに、無形文化遺産と世界の記憶（旧称：ユネスコ記憶遺産、2年ごと審査）がある。

2018年は「来訪神 仮面・仮装の神々」がユネスコの無形文化遺産に登録された。登録時に構成されている「来訪神」行事は東北から沖縄まで8県10行事であるが、以下のうち該当するものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。  
(3点)

- ① 石見神楽      ② 宮古島のパントウ  
③ 三河万歳      ④ 福井市のあっぱっしゃ

10

6 日本の交通運輸機関に関する次の問に対して、答えなさい。

2020年にJR山手線・京浜東北線と東京メトロ日比谷線に新駅が誕生するが、2018年に新駅の名称が発表された。

JR山手線・京浜東北線の田町～品川間に誕生する新駅の駅名はどれか、次の①～④から一つ選びなさい。  
(2点)

- ① 高輪エントランス駅      ② 高輪ゲートウェイ駅  
③ 高輪ニュータウン駅      ④ 高輪セントラル駅

11

## 7 迎賓館に関する次の問に対して、答えなさい。

迎賓館とは、外国の国家元首や政府の長、王族などの賓客を迎えた際に、会食や宿泊などの接遇やおもてなしを行われる場である。迎賓館赤坂離宮に関する以下の記述のうち、正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。  
(2点)

- ① 京都に所在するこの施設は、近年リノベーションされ、結婚式場として新たに人気を博している。
- ② 幕末に西洋諸国と結んだ不平等条約の改正のため、欧化政策の推進を目的として建設されたが、戦後その役目を終えて解体された。
- ③ 文化財保護の観点から、将来世代のために修復と保全に努め、可能な限りツアーライブの見学を制限している。
- ④ 近年外国からの賓客の接遇に支障のない範囲で一般公開され、観光に資するべく季節に応じた特別企画やイベント、夜間公開やライトアップも実施されている。

12

## 8 EPA（経済連携協定）に関する次の問に対して、答えなさい。

日本は（ア）と2017年にEPA（経済連携協定）を妥結し、2018年に双方の署名を終え、2019年2月にEPAが発効された。これにより段階的に革製品やアルコール・食品類、アパレル品などの輸入関税が撤廃または削減され、日本からの自動車や家電製品についても輸出関税が撤廃されるなど、物の取引や輸出入が自由化される。空欄（ア）に当てはまるものを次の①～④から一つ選びなさい。  
(3点)

- ① 太平洋諸国
- ② ASEAN諸国
- ③ EU諸国
- ④ 英国

13

## 9 文化庁に関する次の問に対して、答えなさい。

2016年3月に、政府関係機関移転基本方針にもとづき文化庁の（ア）への全面的な移転が決定し、遅くとも2021年度中の本格移転を目指すとされている。空欄（ア）に当てはまる都市名を次の①～④から一つ選びなさい。  
(2点)

- ① 大阪市
- ② 奈良市
- ③ 京都市
- ④ 名古屋市

14

10 日本は2019年にはラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会、2021年にはワールドマスターズゲームズ2021関西が開催されるなど世界的なスポーツイベントが目白押しで、ゴールデン・スポーツイヤーズとも称されている。スポーツに関する次の問に対して、答えなさい。

(1) ラグビーワールドカップは参加20チームが、9月20日～11月2日と長期にわたって争うが、開催都市は(ア)等、12都市に及ぶ。空欄(ア)に当てはまる開催都市の組み合わせのうち正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 新潟市・気仙沼市
- ② 東大阪市・釜石市
- ③ 盛岡市・京都市
- ④ 陸前高田市・名古屋市

15

(2) 19世紀末に近代オリンピックを発案したクーベルタン男爵は、その当時、国際スポーツ競技大会の実施に際して「オリンピズム」の理想を抱いていた。その内容として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 男女平等の実現と差別の撤廃
- ② 国際観光の促進と階級間の融和
- ③ 若者の精神修養とナショナリズムの発揚
- ④ 相互理解と平和でよりよい世界の実現

16

11 国際博覧会に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

(1) 2018年11月に博覧会国際事務局(BIE)総会がパリで開催され、国際博覧会の開催国として日本が選出された。その開催年と開催場所を示した組み合わせのうち、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 2020年、東京・豊洲
- ② 2025年、北海道・札幌
- ③ 2024年、福岡・博多
- ④ 2025年、大阪・夢洲

17

- (2) 博覧会国際事務局は、博覧会の乱立を避けるため、1988年に条約を改正して、大規模で開催期間が長期間（6週間以上6ヵ月以内）のものを登録博覧会、それより小規模で明確なテーマを掲げ短期間（3週間以上3ヵ月以内）のものを認定博覧会とした。登録博覧会は開催間隔を5年以上としているが、2020年の登録博覧会の開催地はどこか、次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

① ロサンゼルス ② ミラノ ③ ドバイ ④ パリ

18

## 12 重要伝統的建造物群保存地区に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

重要伝統的建造物群保存地区は2018年8月17日現在98市町村で118地区ある。そのうちもっとも直近で選定された地区は（ア）である。 (2点×2=4点)

- (1) 重要伝統的建造物群保存地区について正しい記述はどれか。次の①～⑤から一つ選びなさい。

- ① 市町村が選定した伝統的建造物群保存地区とは別に、国が独自に選定したものである。  
② 防災設備の設置事業、案内板の設置事業は、管轄する市町村の負担で行い、国からの補助はない。  
③ 昭和50年に改正された文化財保護法とは別に、重要伝統的建造物群保存地区法によって規定されている。  
④ 選定基準の一つとして、「伝統的建造物群が全体として意匠的に優秀なもの」がある。

19

- (2) 空欄（ア）に当てはまる適切な地区を次の①～④から一つ選びなさい。

① 喜多方市小田付 ② 福山市鞆町 ③ 名古屋市有松 ④ 豊岡市出石

20